

令和5年度（2023年度）

学級要覧

杉並区立阿佐ヶ谷中学校G組

〒166-0004 東京都杉並区阿佐ヶ谷南1-17-3

☎ 学校代表 03-3314-2261
学級直通 03-3314-0084

1 沿革と概要

杉並区では、子供の発達の様子や障害の状態に応じて、適切な教育が受けられるよう知的障害、言語障害、情緒障害などの子供たちを対象とした様々な教育の場を設けています。

本学級は、昭和39年4月、当時本校体育館本舎1階にあった都立豊多摩高等学校定時が移転するのを機に、その空き校舎を使用し開設されました。区内特別支援学級としては、済美学園（現大宮中学校）に次いで2番目に開設された学級です。

特別支援学級は、知的発達に遅れがあり、通常の学級の教育課程では効果的な学習が困難であったり、身辺自立や集団参加に特別な支援を要する子供を対象とする学級です。子供たちが毎日通って学習する「固定学級」です。

2 特別支援学級の特徴

- ①生徒一人一人の課題に応じた指導。
- ②少人数（1学級8名を基準）によるきめ細やかな教育体制。
- ③具体的な経験、手指や身体を使う学習の重視。
- ④通常の学級の生徒との交流の推進。
- ⑤生活の自立、社会生活への参加を目指す指導。

3 阿佐ヶ谷中学校の特別支援学級について

(1) 学校名 杉並区立阿佐ヶ谷中学校

(2) 学級名 G組

(3) 所在地 東京都杉並区阿佐ヶ谷南1-17-3

(JR阿佐ヶ谷駅 徒歩10分、メトロ南阿佐ヶ谷駅 徒歩2分)

☎ 学校直通 03-3314-2261
学級直通 03-0014-0084

(4) 教職員

校長 齋藤 健一

副校長 中田 照子

担任 金子 悦子 船坂 亮介

村木 良恵 原 奈生子

講師 宮本 千鶴 リリエソン早智子 田中 充

合田 和美

介助員 山本 良平

言語療法士 酒井 良昌

作業療法士 田澤 美奈

4 教育課程について

(1) 学校の教育目標

- 思いやりがあり、心豊かな人になろう。
- 自ら学び、考え、表現できる人になろう。
- 心身ともに進んで鍛え、健康な人になろう。

(2) 学級の教育目標

教科や生活の学習、様々な学習を通して、将来自立した社会人として生きていくために必要な知識、技能、態度および習慣を養う。

- 思いやりがあり、心の豊かな人になろう。
- 自ら考え、学び、表現できる人になろう。
- 基本的な生活習慣を身に付けよう。

(3) 各学年の目標

- 第1学年前期：中学校生活に慣れ、自分を出すことができる。
- 第1学年後期：行事への取り組みの中で、目標を持って頑張ることができる。
- 第2学年前期：見通しと目標を持って学校生活に取り組むことができる。
- 第2学年後期：クラスのリーダーとしての動きを身に付ける。
- 第3学年前期：学級の中心としてリーダー性を発揮する。
- 第3学年後期：学校以外の場所でも自分自身を発揮することができる。

(4) 教員の願い

いずれ学校を巣立ち、大人になっていく彼らには、

- (1)いつまでも健康で・・**
- (2)良き社会人として、働く仕事を持ち・・**
- (3)良き家庭人として、家で喜ばれる役割があり・・**
- (4)良き友を持ち・・**
- (5)余暇を楽しめる生きがいがある。**

このような実りある青年期や壮年期を迎えてほしいと願っています。

彼らの実りを、私たちが収穫することはありませんが、彼らの成長の種をしっかりと耕し、水をやり、日を当て、精一杯愛情を持って育てていきたいと考えています。様々な課題や問題があるでしょうし、決して楽しいだけの毎日だけではないと思いますが、それでもなお、日々の成長を願い、喜びを分かち合っている仲間であれば、と思います。

学習のこと、生活のこと、友達のこと、進路のこと、家庭でのこと、心配事がありましたら、ご相談ください。答えが出せるかはわかりませんが、一緒に考えさせていただくことはできるかと思います。教員一同精一杯頑張ります。よろしくお願いたします。

5生徒数

	男子	女子	合計
第1学年	0	3	3
第2学年	3	3	6
第3学年	1	2	3
計	4	8	12

令和5年4月7日現在

在籍数 12名

学級数 2学級

6 学習指導について

(1) 週時程表

	月	火	水	木	金
1	体育	体育	道徳	作業	英語
2	学活	理科	国語	作業	英語
3	国語	美術	数学	作業	国語
4	数学	美術	音楽	作業	数学
5	総合	生活単元	体育	音楽	社会
6	日常生活	国語	日常生活	体育	生活単元
		日常生活		日常生活	

(2) 主な学習内容

国語	漢字、音読、読解、聴言語、文章構成、毛筆、硬筆等	教科 11時間
数学	数概念、四則計算、金銭、時間、図形、計測等	
理科	植物、物質の変化、生物、実験	
社会	地理、歴史、社会と仕事、職業調べ	
英語	ローマ字、アルファベット、英単語、英会話、ゲーム、歌	
音楽	歌唱、合唱、合奏、器楽	情操 9時間
美術	粘土、水彩画、模写、滑石磨き	
作業	木工、手芸、調理、PC	
道徳	挨拶、礼儀、ルール作り、責任と協力、命の大切さ	4時間
体育	陸上競技、水泳、球技、スキー	
学級活動	係活動、委員会活動、話し合い学習、発表、進路	5時間
生活単元	行事の事前・事後学習・調べ学習・清掃活動	
総合	薬物乱用防止教室、防災訓練、地域清掃、救急救命、交流	
言語指導 作業療法	視覚構成、状況画、説明・表現、語彙、面接練習	不定期

(3) 学習の様子

G組の学習は、一斉指導から2グループに分けるなど様々な学習形態で学習を進めます。また、作業学習や生活単元学習など、通常学級のカリキュラムにはない教科・領域を合わせた指導を行っています。また、漢字検定（希望制）も校内で受験できる体制が整っており、試験の経験をする機会もあります。



《国語・数学・社会・理科・英語》

各学年2グループに分かれる教科と一斉に行う教科があります。それぞれの特性に合わせ、課題に取り組んでいます。また、生活即した題材や行事に合わせた題材を学習しています。宿題等も含め、繰り返し学習を行っています。



《体育》

体づくり運動やさまざまな競技に挑戦しています。まずは、集行行動・整列・ラジオ体操をしっかりと行います。体育大会に向けて練習を行ったり、ドッチボールやバレーボールなどの球技を行ったりします。それぞれ伸び伸びと活動しています。



《美術》

絵の具を使用し、さまざまな技法を用いて課題に取り組んでいます。絵画の課題だけでなく、昨年度は粘土でお弁当を作ったり、石を磨いて勾玉を作ったりしました。名画の模写も行いました。3月の校内展示会に展示をし、たくさんの方々に見ていただきました。



《作業》

木工・手芸・調理と3つの作業を行っています。決められた時間で集中して作業に取り組むことを大切にしています。そのために体力が必要です。また、その場面に合った報告をすることを心がけています。

木工では、作業工程をはっきりと提示し、目標を持って取り組んでいます。のこぎりやバーナーも使用します。手芸では、刺しゅうや刺し子を中心にミシンを自分で操作しながら作品を制作しています。調理では、必要な材料を買い物学習で購入しています。調理器具の名前や使い方、包丁の使い方などを丁寧におこなっています。

いずれも指示をしっかりと聞いて安全に注意をしながら作業を進めています。



《生活単元》

行事の事前学習・事後学習を行うことで、生徒同士で話し合いながら物事を決めたり、短期目標を決めて学習を進めていきます。また一人一台専用タブレットを使っている学習も行っています。



7 年間行事予定について

	月	学校行事	学級行事	連合行事
1 学期	4	始業式 入学式 保護者会 健康診断 身体計測	校外学習	
	5	開校記念日 体育大会	三者面談 移動教室説明会	
	6	音楽鑑賞教室（2年生）	水泳指導	移動教室（野辺山）
	7	保護者会 修学旅行説明会 終業式 三者面談	職場実習（3年生） 水泳教室	
2 学期	9	修学旅行（3年）		
	10	文化発表会舞台部門 （合唱祭）		フレンドリースポーツ交流会
	11		職場実習（2年生） 校外学習	
	12	三者面談 道徳地区公開講座 終業式		
3 学期	1	始業式	移動教室説明会	連合展覧会
	2			移動教室（菅平）
	3	文化発表会展示部門 保護者会 卒業式 修了式	卒業を祝う会	

各行事の様子



《体育大会》

体育大会では、所属クラスに入り、通常の学級の生徒たちと交流しながら競技に参加します。事前の体育の授業交流や、学年練習などに参加しながら交流を深めていきます。阿佐ヶ谷中学校名物の校生徒による『花笠音頭』は必見です。

《夏の野辺山移動教室》

中学校特別支援学級6校が連合で行う2泊3日の移動教室です。野辺山、清里のハヶ岳エリアで、1日目はネイチャー体験、2日目は交流ポッチャ大会や買い物学習、3日目は牧場体験やBBQ等、盛りだくさんの3日間です。また、自分のことは自分で行い、班協力し合って生活する大切な3日間です。



《合唱コンクール》

G組として参加する合唱コンクール。昨年度は「絆」発表しました。クラス紹介、指揮など生徒自身で行っています。会場は杉並公会堂です。本番に向けて音楽の時間や昼休みを使って練習を重ねていきます。



《職場実習》

本校では2年時と3年時に1週間の職場実習を行います。初めていく職場で、大人の集団に入り、先生以外の人から指示を受ける経験は、緊張もしますが勉強にもなります。事前の面接から始まり、実習中も挨拶や返事、報告など、授業で学んできたことをしっかりと発揮する場となっています。



《連合展覧会》

毎年、セシオン杉並を会場に開催される連合展覧会。区内の特別支援学校や小中学校の特別支援学級の様々な作品がスペースいっぱいに展示されます。

昨年度は会場が改修工事のため「学習交流会～オンラインでつながろう～」と題し、動画で作品を配信し鑑賞しました。



《冬の菅平移動教室》

夏に続き2泊3日の移動教室です。ほとんどの生徒が初心者です。冬の菅平高原スキー場を舞台に、3日間のスキー講習はプロスキー学校のインストラクターさんによる小集団指導で実施されます。

リフトに乗って、ゲレンデを滑走することは、日常ではできない体験です。毎年みんな驚くほどの上達ぶりを見せています。

8 進路指導について

(1) 卒業生の進路先 (過去5年間)

- | | |
|--------|--|
| 令和4年度 | <ul style="list-style-type: none">• 東京都立中野特別支援学校• 東京都立永福学園 (就業技術科)• 東京都立東久留米特別支援学校 (職能開発科)• 東京都立荻窪高等学校• 東京文理学院 |
| 令和3年度 | <ul style="list-style-type: none">• 東京都立中野特別支援学校• 東京都立永福学園 (就業技術科)• 東京都立世田谷泉高等学校• 東京文理学院• 立志舎高等学校 |
| 令和2年度 | <ul style="list-style-type: none">• 東京都立永福学園 (就業技術科)• 東京都立江東特別支援学校 (職能開発科)• 東京都立中野特別支援学校• 東京学芸大学附属特別支援学校 |
| 令和元年度 | <ul style="list-style-type: none">• 東京都立志村学園 (就業技術科)• 東京都立港特別支援学校 (職能開発科)• 東京都立中野特別支援学校高等部• 野田鎌田学園杉並高等専修学校 |
| 平成30年度 | <ul style="list-style-type: none">• 東京都立永福学園 (就業技術科)• 東京都立中野特別支援学校• 東京都立練馬特別支援学校• 東京文理学院• 未来高等学校 |

(2) 進路指導の年間の大まかな予定

	月	都立一般	都立就業技術科 職能開発科	都立特別支援学校	私立・その他
1学期	4	※学校説明会や 見学会の日程 は学校によっ て異なります。			※学校説明会や 見学会の日程 は学校によっ て異なります。
	5			学校説明会	
	6		学校説明会		
	7		個別相談事前面談		
2学期	8・9			個別相談事前面談	
	10				
	11		適性検査 入学者選考		
	12		発表・手続き		私立入試相談 入試・発表・手続 き
3学期	1				入試・発表・手続 き
	2	入試		入学相談	入試・発表・手続 き
	3	発表・手続き		発表・手続き	発表・手続き

9 交流について

(1) 学校生活の中で

①教室の配置について

本校では、2年生と3年生は通常の学級と同じフロアに教室を配置しています。日常的に過ごす空間を同じものにするすることで、カリキュラム以外の日常的な交流場面が生まれ、慣れることが目的です。

②体育大会

本校の特色的行事でもある体育大会では、G組の生徒は全て通常の所属学級に入り練習から本番まで体育的活動を共にします。体育への授業交流をはじめ給食交流等を行っています。

③部活動

G組の生徒は、レクリエーション部に所属し活動しています。また、通常の学級の部活動に参加することもできます。普段の学校生活のルールを守り、各部活のスケジュール管理を自分で行うことが原則です。まずはG組の生活に慣れていきましょう。

(2) 生徒会活動

①各種委員会

各学年にクラス委員会、厚生委員会、体育行事委員会を配置し、3年生のクラス委員は、G組の代表として生徒会本部主催の評議委員会にも参加しています。

②会食交流会

日常のクラス単位の給食交流に加え、各行事の実行委員会や生徒会役員との給食交流が会食交流会という名称で行われています。全校単位で行うものから、実行委員会単位で行われるものまで様々な形態で行われています。

(2) その他の交流

①地域との交流として

阿佐ヶ谷パールセンターで行われる七夕祭りに向けて、はりぼて作り（第1学年）を総合的な学習で実施しています。また、第2学年では地域清掃。第3学年では普通科緊急救命講習を受講します。

②小学校との交流事業

近隣の小学校特別支援学級（馬橋小学校・杉並第三小学校）との交流会を実施しています。中学生と歌ったり遊んだり、楽しい時間を過ごしてもらい、小中の連携を図ります。

制

。お

こ

団
陸
り

ま
石
月
,

間
ま
刃

ん
つ
ま
器
,

を
ま

全女流

でしよ

し
△
て

て
経
り

引
み
つ

ス
ん
ハ

語

部

訓

を
枚